

平成25年度

事業報告書

公益財団法人 たんしん地域振興基金

◇会議等の開催状況

1. 理事会の開催

第34回 理事会：平成25年5月13日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成24年度 事業報告並びに附属明細書の承認」の件
- 第2号議案 「平成24年度 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
- 第3号議案 「平成26年度の助成事業募集方法の承認」の件
- 第4号議案 「評議員会の開催日程及び議案等の承認」の件

第35回 理事会：平成25年6月3日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「理事長(代表理事)、専務理事(業務執行理事)の選任」の件

第36回 理事会：平成26年3月7日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成26年度 助成事業の審査・選考」の件
- 第2号議案 「平成26年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込書類の承認」の件
- 第3号議案 「評議員会の開催日程及び議案等の承認」の件

2. 評議員会の開催

第40回 評議員会：平成25年6月3日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成24年度 事業報告並びに附属明細書の承認」の件
- 第2号議案 「平成24年度 計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
- 第3号議案 「理事の選出」の件

第41回 評議員会：平成26年3月17日開催

- 〔議案〕 第1号議案 「平成26年度の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資見込書類の承認」の件

I. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する助成事業（公益目的事業1）

1. コミュニティ活動に関する助成事業

但馬地域の団体等が、但馬地域で行うコミュニティ活動に対する支援事業として、予定どおり 3件、合計 590千円を助成した。助成先については、〔表1〕のとおりである。

〔表1〕

(単位:千円)

番号	申請者	事業名	助成金額
1	豊岡総合高等学校インターアクトクラブ	インターアクト米	240
2	ボランティアグループ「そよ風」	たんとう花公園 ユリプランター植栽	100
3	ハチ北ジュニアスキーチーム	スキーを通じた青少年健全育成事業	250
合計			590

また、平成26年度の助成事業については、平成25年9月1日から平成26年1月31日まで一般公募で助成申請を受け、コミュニティ活動に対する事業の申請は16件、産業活性化の活動に対する事業の申請は5件、計21件の申請を受けた。それらを、平成26年3月7日の理事会で1件ずつ趣旨・公共性・資金使途の項目で審査して、助成対象事業を決定した。(平成26年度の助成対象事業は、報告事項(1)で報告済み。)

2. 産業活性化の活動に関する助成事業

但馬地域の団体等が、但馬地域で行う産業活性化の活動に対する支援事業として、予定どおり 3件、合計 471千円を助成した。助成先については、〔表2〕のとおりである。

〔表2〕

(単位:千円)

番号	申請者	事業名	助成金額
1	NPO 法人)R. M. C	平成25年度 但馬地域・中小企業活性化 MBA 講座	25
2	宵田商店街振興組合	カバンの街 観光スポット創り	196
3	兵庫県立大学大学院 経営研究科 産学人材育成センター 北兵庫支所	地域活性化シンポジウム事業	250
合計			471

また、平成26年度の助成事業の受付状況や審査については、コミュニティ活動に関する助成事業と同様である。

3. 中小企業大学校の講座受講に関する助成事業

産業活性化の活動の支援事業の一つであるが、特に、企業の人材育成に関する事業への支援として、但馬地域内の事業所の経営者・後継者・管理者等が中小企業大学校関西校の各研修コースの講座を受講する場合、受講者の所属事務所に助成金を交付する事業である。平成25年度の申込は0件だった。

Ⅱ. コミュニティ活動及び産業活性化の活動に対する自主事業（公益目的事業2）

1. 経営塾の運営事業

但馬地域の産業活性化を担う人材を育成するため、満50歳未満の但馬地域の若手経営者、後継者、幹部等を対象に、講師を招聘して、経営理論に裏付けられた実践的な経営講座を2年間にわたり開講する事業を行っている。たんしん経営塾の11・12期生の経営講座を以下のとおり開催し、9月より新たに第13期生の講座を開講した。現在、経営塾は、12・13期生計48名で開講している。

〔11期生〕

- ・平成25年 5月15日（水） 実践講座 第2講
- ・平成25年 7月17日（水） 実践講座 第3講【修了式】

〔12期生〕

- ・平成25年 5月14日（火） 基礎講座 第5講
- ・平成25年 7月18日（木） 基礎講座 第6講
- ・平成25年 9月18日（水） 基礎講座 第7講
- ・平成25年11月19日（火） 基礎講座 第8講
- ・平成26年 1月15日（水） 基礎講座 第9講
- ・平成26年 3月11日（火） 実践講座 第1講

〔13期生〕

- ・平成25年 9月19日（木） 基礎講座 第1講【開講式】
- ・平成25年11月20日（水） 基礎講座 第2講
- ・平成26年 1月16日（木） 基礎講座 第3講
- ・平成26年 3月12日（水） 基礎講座 第4講

2. 経営者セミナー事業

但馬地域における産業活性化の活動を支援するため、但馬信用金庫と協賛し、参加者の意識改革を目的に経営者セミナーを開催した。セミナーの内容は中小企業が生き残り戦略について、経営者にとって“気づき”を得られるセミナーだった。

第20回経営者セミナー

日 時	平成25年8月5日（月）
会 場	じばさん TAJIMA 5階（豊岡鞆協会ホール）
テーマ	「中小企業の生き残り戦略」 ～他社の経営者はどうしているか～
参加者	91名
講 師	中村 智彦（なかむら ともひこ）

Ⅲ. 但馬地域の情報発信 並びに 特定団体等への活動支援事業

(その他の事業〔相互扶助等事業〕1)

1. ホームページ「但馬の百科事典」運営事業

「歴史遺産」の項目に国・兵庫県指定文化財（3件）と、新たに山陰海岸ジオサイト（8件）及びラムサール登録湿地（豊岡市・円山川流域）と、観光名所（4項目、10箇所）を追加した。また、NHK大河ドラマで放送されていた「八重の桜」より、豊岡市出石町出身の『川崎 尚之助』ゆかりの地めぐりを紹介するページを1頁作成した。

2. 地場産業のイベントに対する助成事業

但馬の地場産業である製鞆業に対し、地場産業を活性化する目的で、豊岡鞆協会が主催する「第23回かばんデザインコンテスト」（平成25年11月3日開催）に『財団理事長賞』として3万円を助成した。

3. たんしん経営塾OB会に対する助成事業

但馬の企業の経営者及び後継者、幹部等が集う「たんしん経営塾OB会」は、現在204名の規模となり、異業種交流やビジネスマッチングに不可欠な場となっている。そのOB会に、地域の産業活性化を目的として3万円を助成した。

IV. 管理部門（法人会計）

1. 業務執行態勢の整備と強化

新法による新しい公益法人として、定款や内部規定、諸法令を遵守し、それらに則った適切な法人運営に努めた。

また、諸規程の見直しによるガバナンスの強化として、平成23年12月の理事会において、塾生の募集方法に「公募」募集を追加して、「公募」及び「但馬信用金庫部店長推薦」の2方法にするように「経営塾 規約」を改定した。それに基づき、平成25年6月から7月までの2か月間に亘って但馬信用金庫の窓口に募集要項を備置くとともに、当法人のホームページに公募について掲載し、経営塾13期生の募集を行った。選考の結果26名（25年度は公募は無かった）が入塾した。

2. 情報公開

平成25年5月13日の理事会で承認を得た「平成24年度の計算書類」を、理事会終了後から同6月3日の評議員会開催までの2週間以上に渡り、事務所に備置きするとともに当法人のホームページに掲載して、計算書類等の備置き及び閲覧を開始した。

その後、6月3日の評議員会で原案通り承認を得、評議員会終了後、貸借対照表を遅滞なく「電子公告」するとともに、決算書類全般についてもホームページの閲覧をそのまま継続して、公表を行った。

また、平成25年度の事業計画書および収支予算書をホームページに掲載し公開した。

3. 事務局職員の教育

事務局職員の法的知識のレベルアップや決算事務、定期報告書類等の知識の向上を図るため、積極的に外部研修等に参加させた。

・平成25年11月27・28日 『20年会計基準基礎講座』に関するセミナー

（講師：公認会計士・税理士 小幡 寛子氏）

以 上